

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	大阪観光専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
観光専門課程 (商業実務)	トラベル学科	夜・通信	224時数	80×2=160時数	
	鉄道サービス学科	夜・通信	224時数	80×2=160時数	
	ホテル学科	夜・通信	320時数	80×2=160時数	
	エアポート学科	夜・通信	384時数	80×2=160時数	
	グローバル語学学科	夜・通信	192時数	80×2=160時数	
	ブライダル学科	夜・通信	256時数	80×2=160時数	
	ビューティ学科	夜・通信	256時数	80×2=160時数	
	葬祭ディレクター学科	夜・通信	192時数	80×2=160時数	
	観光ビジネス	夜・通信	256時数	80×2=160時数	
	韓国語学科	夜・通信	224時数	80×2=160時数	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページにて公表 https://www.daikan.ac.jp/pdf/oit_shirabasu_02.pdf
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	大阪観光専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

公式ホームページ メインページの最下段「財務情報」 「事業報告書」の8ページにて掲載 URL: http://www.tokyo-senmon.jp/kokai/pdf/R2jigyohoukoku.pdf

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	大学院教授（現職） （2000年6月～）	2018/04/01 ～ 2021/08/04	経営戦略の立案・助言
非常勤	株式会社代表取締役 （現職） （2006年1月～）	2017/11/15 ～ 2022/04/01	ガバナンスの強化
（備考）			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大阪観光専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に関わる取り組みの概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆年度開始前に開催される「カリキュラム会議」及び「講師会」において学校長、学務責任者、学科長及び授業担当者間で2年間の教育計画に基づきカリキュラムを作成する。 ◆各授業の指導方針、到達目標とその方法及び評価ポイントを定めた後、授業担当者が授業計画書(シラバス)を作成し、学科長に提出、必要に応じ学科長は授業担当者と修正を加え、決定内容を学校長、学務責任者に提出し、承認を得る。 ◆年度開始前に、在籍2年間の授業計画を策定するが、在学中の学習効果の度合いにより修正が必要な場合は、学科長及び授業担当者間で審議を行い、学校長、学務責任者の承認の上、随時修正を行う場合がある。 	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>ホームページにて公表 https://www.daikan.ac.jp/pdf/oit_shirabasu_02.pdf</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆各学年の前期及び後期に、教科ごとで試験を実施するが、当該教科の出席状況及び授業態度等も考慮し、定められた評価方法に基づき授業担当者が成績評価を行う。評価された成績を学科長が確認し、学校長承認の上で成績確定に至る。 ◆上記の試験については、当該教科の特性に応じ、筆記試験、実技試験、課題提出等を組み合わせて実施する。 	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>◆成績評価は、次の4段階とする(出席率は70%以上であること*端数切捨て)。 ・80点以上・・・A ・70点以上・・・B ・60点以上・・・C ・59点以下・・・D(不可)</p> <p>◆GPA評価制度は、次の通りとする。 ・各教科のGポイント×当該教科の単位数合計÷当該教科の総単位数 *A=Gポイント3 B=Gポイント2 C=Gポイント1 D=Gポイント0 出席率70%未満=Gポイント0</p> <p>◆成績評価(GPA評価含む)は、各学年の前期及び後期開始前のオリエンテーション時に発表し、その後保護者へ郵送で通知する。</p> <p>◆前期及び後期終了時に評価を実施し、学生全体の学習状況及び理解度の把握を行う。</p>	
<p>客観的な指標の 算出方法の公表方法</p>	<p>ホームページにて公表 https://www.daikan.ac.jp/</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>◆卒業認定方針について、毎年度開始前に開催される「カリキュラム会議」において各学科の特性、各業界で必要とされる知識及びスキルを考慮し、卒業要件が決定される。</p> <p>◆卒業規定 ①学費を全納していること。 ②学則に定められた履修時間(1920時間)を履修し、合格していること。</p> <p>◆学生及び保護者に対しては、入学時のオリエンテーションやホームページを活用して公表している。</p>	
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<p>学習の手引き ホームページ：https://www.daikan.ac.jp/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	大阪観光専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	公式ホームページ メインページ最下段「財務情報」にて公表 http://www.tokyo-senmon.jp/kokai/pdf/R2taisyaaku.pdf
収支計算書又は損益計算書	公式ホームページ メインページ最下段「財務情報」にて公表 http://www.tokyo-senmon.jp/kokai/pdf/R2taisyaaku.pdf
財産目録	公式ホームページ メインページ最下段「財務情報」にて公表 http://www.tokyo-senmon.jp/kokai/pdf/R2taisyaaku.pdf
事業報告書	公式ホームページ メインページ最下段「財務情報」にて公表 http://www.tokyo-senmon.jp/kokai/pdf/R2taisyaaku.pdf
監事による監査報告（書）	公式ホームページ メインページ最下段「財務情報」にて公表 http://www.tokyo-senmon.jp/kokai/pdf/R2taisyaaku.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		観光専門課程	トラベル学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1920 単位時間/単位	1024 単位時間	896 単位時間			
			1920単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
120人	33人	6人	3人	7人	10人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）設定された各授業の到達目標とその方法、評価ポイントに基づき、授業担当者が授業計画書（シラバス）を作成し運用する。学生の学習効果の度合いにより修正が必要な場合は、学科長及び授業担当者間で審議を行い、学校長、学務責任者の承認の上で随時修正を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各学年の前期及び後期に、教科ごとで試験を実施するが、当該教科の出席状況及び授業態度等も考慮し、定められた評価方法に基づき授業担当者が成績評価を行う。評価された成績を学科長が確認し、学校長承認の上で成績確定を行う。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定方針について、毎年度開始前に開催される「カリキュラム会議」において各学科の特性、各業界で必要とされる知識及びスキルを考慮し、要件が決定される。卒業は、学費の全納及び学則に定められた科目の履修時間（1920時間）を履修し、合格することを要件とする。
学修支援等
（概要）学科ごとに配属されている専任教員が中心となり、学習支援を行う。授業内容に関することはもちろんのこと、出席状況等を含め、日頃の学生の状況を把握し、状況により個別面談を行う。また、学生相談室を開設しており、学生生活全般を通じた相談にも対応できるようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
46人 (100%)	4人 (8.7%)	37人 (80.4%)	5人 (10.9%)
(主な就職、業界等) 旅行業/添乗員派遣業ほか (株)日本旅行、(株)阪急交通社、JR東海ツアーズ、JCBトラベル、南海国際旅行 JTBメディアリーディング等			
(就職指導内容) ・1年次の担任ゼミ・就職ゼミの授業において希望業界や職種を明確にできるように、 企業研究を行う。 ・エントリーシートを作成させ、それをベースに面接対策をし、就職試験に臨めるよう に支援する。			
(主な学修成果(資格・検定等)) ・国内旅行業務取扱管理者 ・総合旅行業務取扱管理者 ・国内旅程管理主任者 ・総合旅程管理主任者 ・AXESSオペレーション検定			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
76人	10人	13.2%
(中途退学の主な理由) 経済的事情、進路変更、学業不振による		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・学生相談室を設置し、心理カウンセラーによる心のケア ・担任教員による日々の学生状況・出席状況の把握と保護者の連携 ・進級時奨学金による経済的サポート		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		観光専門課程	鉄道サービス学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
年		1920 単位時間/単位	992 単位時間	192 単位時間	736 単位時間		
			1920 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240 人		205 人	0 人	3 人	9 人	12 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）設定された各授業の到達目標とその方法、評価ポイントに基づき、授業担当者が授業計画書（シラバス）を作成し運用する。学生の学習効果の度合いにより修正が必要な場合は、学科長及び授業担当者間で審議を行い、学校長、学務責任者の承認の上で随時修正を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各学年の前期及び後期に、教科ごとで試験を実施するが、当該教科の出席状況及び授業態度等も考慮し、定められた評価方法に基づき授業担当者が成績評価を行う。評価された成績を学科長が確認し、学校長承認の上で成績確定を行う。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定方針について、毎年度開始前に開催される「カリキュラム会議」において各学科の特性、各業界で必要とされる知識及びスキルを考慮し、要件が決定される。卒業は、学費の全納及び学則に定められた科目の履修時間（1920 時間）を履修し、合格することを要件とする。
学修支援等
（概要）学科ごとに配属されている専任教員が中心となり、学習支援を行う。授業内容に関することはもちろんのこと、出席状況等を含め、日頃の学生の状況を把握し、状況により個別面談を行う。また、学生相談室を開設しており、学生生活全般を通じた相談にも対応できるようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
122 人 (100%)	0 人 (%)	114 人 (93.4%)	8 人 (6.6%)
（主な就職、業界等）鉄道業/鉄道関連事業/旅行業 西日本旅客鉄道、阪急電鉄、京阪電気鉄道、東海旅客鉄道、大阪市高速電気鉄道 近畿日本鉄道他			
（就職指導内容） ・1 年次の担任ゼミ・就職ゼミの授業において希望業界や職種を明確にできるように、 企業研究を行う。 ・エントリーシートを作成させ、それをベースに面接対策をし、就職試験に臨めるよう に支援する。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・国内旅行業務取扱管理者 ・総合旅行業務取扱管理者 ・AXESS オペレーション検定 ・サービス介助士			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
222 人	2 人	3.1%
（中途退学の主な理由） 経済的事情、進路変更、学業不振による		
（中退防止・中退者支援のための取組） ・学生相談室を設置し、心理カウンセラーによる心のケア ・担任教員による日々の学生状況・出席状況の把握と保護者の連携 ・進級時奨学金による経済的サポート		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		観光専門課程	ホテル学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
年		1920 単位時間/単位	1024 単位時間	896 単位時間			
			1920 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160 人		108 人	9 人	4 人	19 人	23 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）設定された各授業の到達目標とその方法、評価ポイントに基づき、授業担当者が授業計画書（シラバス）を作成し運用する。学生の学習効果の度合いにより修正が必要な場合は、学科長及び授業担当者間で審議を行い、学校長、学務責任者の承認の上で随時修正を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各学年の前期及び後期に、教科ごとで試験を実施するが、当該教科の出席状況及び授業態度等も考慮し、定められた評価方法に基づき授業担当者が成績評価を行う。評価された成績を学科長が確認し、学校長承認の上で成績確定を行う。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定方針について、毎年度開始前に開催される「カリキュラム会議」において各学科の特性、各業界で必要とされる知識及びスキルを考慮し、要件が決定される。卒業は、学費の全納及び学則に定められた科目の履修時間（1920 時間）を履修し、合格することを要件とする。
学修支援等
（概要）学科ごとに配属されている専任教員が中心となり、学習支援を行う。授業内容に関することはもちろんのこと、出席状況等を含め、日頃の学生の状況を把握し、状況により個別面談を行う。また、学生相談室を開設しており、学生生活全般を通じた相談にも対応できるようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
47人 (100%)	0人 (0%)	46人 (97.9%)	1人 (2.1%)
（主な就職、業界等）ホテル業 帝国ホテル大阪、阪急阪神ホテルズ、ホテルユニバーサルサポート、ザ・リッツカールトン大阪、ハイアットリージェンシー大阪他			
（就職指導内容） ・1年次の担任ゼミ・就職ゼミの授業において希望業界や職種を明確にできるように、企業研究を行う。 ・エントリーシートを作成させ、それをベースに面接対策をし、就職試験に臨めるように支援する。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・ホテル実務技能認定試験 ・実用英語技能検定 ・ビジネス能力検定ジョブパス試験 ・観光英語検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
118人	6人	5.1%
（中途退学の主な理由） 経済的事情、進路変更、学業不振による		
（中退防止・中退者支援のための取組） ・学生相談室を設置し、心理カウンセラーによる心のケア ・担任教員による日々の学生状況・出席状況の把握と保護者の連携 ・進級時奨学金による経済的サポート		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		観光専門課程	エアポート学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
年		1920 単位時間/単位	1178 単位時間		742 単位時間		
			1920 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		41人	3人	4人	12人	16人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）設定された各授業の到達目標とその方法、評価ポイントに基づき、授業担当者が授業計画書（シラバス）を作成し運用する。学生の学習効果の度合いにより修正が必要な場合は、学科長及び授業担当者の中で審議を行い、学校長、学務責任者の承認の上で随時修正を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各学年の前期及び後期に、教科ごとで試験を実施するが、当該教科の出席状況及び授業態度等も考慮し、定められた評価方法に基づき授業担当者が成績評価を行う。評価された成績を学科長が確認し、学校長承認の上で成績確定を行う。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定方針について、毎年度開始前に開催される「カリキュラム会議」において各学科の特性、各業界で必要とされる知識及びスキルを考慮し、要件が決定される。卒業は、学費の全納及び学則に定められた科目の履修時間（1920時間）を履修し、合格することを要件とする。
学修支援等
（概要）学科ごとに配属されている専任教員が中心となり、学習支援を行う。授業内容に関することはもちろんのこと、出席状況等を含め、日頃の学生の状況を把握し、状況により個別面談を行う。また、学生相談室を開設しており、学生生活全般を通じた相談にも対応できるようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
20人 (100%)	0人 (0%)	18人 (90%)	2人 (10%)
（主な就職、業界等）航空業/航空関連業/ホテル業/旅行業 JAL スカイ大阪、ANA 大阪空港、ANA 関西空港、ANA 成田エアサポートサービス、 K スカイ他			
（就職指導内容） <ul style="list-style-type: none"> ・1年次の担任ゼミ・就職ゼミの授業において希望業界や職種を明確にできるように、企業研究を行う。 ・エントリーシートを作成させ、それをベースに面接対策をし、就職試験に臨めるように支援する。 			
（主な学修成果（資格・検定等）） <ul style="list-style-type: none"> ・実用英語技能検定 ・マナープロトコール検定 ・観光英語検定 ・TOEIC ・AXESS オペレーション検定 			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
40人	3人	7.5%
（中途退学の主な理由） 経済的事情、進路変更、学業不振による		
（中退防止・中退者支援のための取組） <ul style="list-style-type: none"> ・学生相談室を設置し、心理カウンセラーによる心のケア ・担任教員による日々の学生状況・出席状況の把握と保護者の連携 ・進級時奨学金による経済的サポート 		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		観光専門課程	グローバル語学学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
年		1920 単位時間/単位	608 単位時間	256 単位時間	1056 単位時間		
			1920 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		83人	3人	3人	15人	18人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）設定された各授業の到達目標とその方法、評価ポイントに基づき、授業担当者が授業計画書（シラバス）を作成し運用する。学生の学習効果の度合いにより修正が必要な場合は、学科長及び授業担当者の中で審議を行い、学校長、学務責任者の承認の上で随時修正を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各学年の前期及び後期に、教科ごとで試験を実施するが、当該教科の出席状況及び授業態度等も考慮し、定められた評価方法に基づき授業担当者が成績評価を行う。評価された成績を学科長が確認し、学校長承認の上で成績確定を行う。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定方針について、毎年度開始前に開催される「カリキュラム会議」において各学科の特性、各業界で必要とされる知識及びスキルを考慮し、要件が決定される。卒業は、学費の全納及び学則に定められた科目の履修時間（1920時間）を履修し、合格することを要件とする。
学修支援等
（概要）学科ごとに配属されている専任教員が中心となり、学習支援を行う。授業内容に関することはもちろんのこと、出席状況等を含め、日頃の学生の状況を把握し、状況により個別面談を行う。また、学生相談室を開設しており、学生生活全般を通じた相談にも対応できるようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
38人 (100%)	2人 (0%)	26人 (100%)	10人 (22.2%)
（主な就職、業界等）ホテル業/航空業/旅行業 ウェスティンホテル大阪、スイスホテル南海、ザ・リッツカールトン大阪			
（就職指導内容） ・1年次の担任ゼミ・就職ゼミの授業において希望業界や職種を明確にできるように、企業研究を行う。 ・エントリーシートを作成させ、それをベースに面接対策をし、就職試験に臨めるように支援する。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・実用英語検定 ・ホテル実務技能認定試験 ・観光英語検定 ・TOEIC ・中国語水平試験			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
76人	8人	10.5%
（中途退学の主な理由） 経済的事情、進路変更、学業不振による		
（中退防止・中退者支援のための取組） ・学生相談室を設置し、心理カウンセラーによる心のケア ・担任教員による日々の学生状況・出席状況の把握と保護者の連携 ・進級時奨学金による経済的サポート		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		観光専門課程	ブライダル学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
年		1920 単位時間/単位	704 単位時間	448 単位時間	768 単位時間		
			1920 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
140 人		51 人	0 人	3 人	14 人	17 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）設定された各授業の到達目標とその方法、評価ポイントに基づき、授業担当者が授業計画書（シラバス）を作成し運用する。学生の学習効果の度合いにより修正が必要な場合は、学科長及び授業担当者の中で審議を行い、学校長、学務責任者の承認の上で随時修正を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各学年の前期及び後期に、教科ごとで試験を実施するが、当該教科の出席状況及び授業態度等も考慮し、定められた評価方法に基づき授業担当者が成績評価を行う。評価された成績を学科長が確認し、学校長承認の上で成績確定を行う。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定方針について、毎年度開始前に開催される「カリキュラム会議」において各学科の特性、各業界で必要とされる知識及びスキルを考慮し、要件が決定される。卒業は、学費の全納及び学則に定められた科目の履修時間（1920 時間）を履修し、合格することを要件とする。
学修支援等
（概要）学科ごとに配属されている専任教員が中心となり、学習支援を行う。授業内容に関することはもちろんのこと、出席状況等を含め、日頃の学生の状況を把握し、状況により個別面談を行う。また、学生相談室を開設しており、学生生活全般を通じた相談にも対応できるようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
34人 (100%)	0人 (0%)	33人 (97.9%)	1人 (2.1%)
（主な就職、業界等）ブライダル業/ブライダル関連業 エスクリ、レック、プラン、ドウ・シー、アルビオン、リーガロイヤルホテル他			
（就職指導内容） <ul style="list-style-type: none"> ・1年次の担任ゼミ・就職ゼミの授業において希望業界や職種を明確にできるように、企業研究を行う。 ・エントリーシートを作成させ、それをベースに面接対策をし、就職試験に臨めるように支援する。 			
（主な学修成果（資格・検定等）） <ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネータ技能検定 ・パーソナルカリスト検定 ・ドレスコーディネーター認定試験 			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
73人	7人	9.5%
（中途退学の主な理由） 経済的事情、進路変更、学業不振による		
（中退防止・中退者支援のための取組） <ul style="list-style-type: none"> ・学生相談室を設置し、心理カウンセラーによる心のケア ・担任教員による日々の学生状況・出席状況の把握と保護者の連携 ・進級時奨学金による経済的サポート 		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		観光専門課程	ビューティ学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
年		1920 単位時間/単位	864 単位時間	224 単位時間	832 単位時間		
			1920 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		32人	0人	3人	7人	10人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）設定された各授業の到達目標とその方法、評価ポイントに基づき、授業担当者が授業計画書（シラバス）を作成し運用する。学生の学習効果の度合いにより修正が必要な場合は、学科長及び授業担当者の中で審議を行い、学校長、学務責任者の承認の上で随時修正を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各学年の前期及び後期に、教科ごとで試験を実施するが、当該教科の出席状況及び授業態度等も考慮し、定められた評価方法に基づき授業担当者が成績評価を行う。評価された成績を学科長が確認し、学校長承認の上で成績確定を行う。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定方針について、毎年度開始前に開催される「カリキュラム会議」において各学科の特性、各業界で必要とされる知識及びスキルを考慮し、要件が決定される。卒業は、学費の全納及び学則に定められた科目の履修時間（1920時間）を履修し、合格することを要件とする。
学修支援等
（概要）学科ごとに配属されている専任教員が中心となり、学習支援を行う。授業内容に関することはもちろんのこと、出席状況等を含め、日頃の学生の状況を把握し、状況により個別面談を行う。また、学生相談室を開設しており、学生生活全般を通じた相談にも対応できるようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
9人 (100%)	0人 (0%)	7人 (77.8%)	2人 (22.2%)
（主な就職、業界等）エステサロン/化粧品関連業/美容関連業 コーセ化粧品、DHC、資生堂、ビー・イー他			
（就職指導内容） ・1年次の担任ゼミ・就職ゼミの授業において希望業界や職種を明確にできるように、企業研究を行う。 ・エントリーシートを作成させ、それをベースに面接対策をし、就職試験に臨めるように支援する。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・WBJ認定ドレスコーディネーター検定 ・JNEC主催ネイリスト技能検定 ・パーソナルカラリスト検定 ・ブライダルコーディネート技能検定 ・日本アーティスト主催メイクアップユニオン検定			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29人	0人	0%
（中途退学の主な理由） 経済的事情、進路変更、学業不振による		
（中退防止・中退者支援のための取組） ・学生相談室を設置し、心理カウンセラーによる心のケア ・担任教員による日々の学生状況・出席状況の把握と保護者の連携 ・進級時奨学金による経済的サポート		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		観光専門課程	葬祭ディレクター学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
年		1920 単位時間/単位	832 単位時間	224 単位時間	864 単位時間		
			1920 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40 人		20 人	0 人	4 人	10 人	14 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）設定された各授業の到達目標とその方法、評価ポイントに基づき、授業担当者が授業計画書（シラバス）を作成し運用する。学生の学習効果の度合いにより修正が必要な場合は、学科長及び授業担当者の中で審議を行い、学校長、学務責任者の承認の上で随時修正を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各学年の前期及び後期に、教科ごとで試験を実施するが、当該教科の出席状況及び授業態度等も考慮し、定められた評価方法に基づき授業担当者が成績評価を行う。評価された成績を学科長が確認し、学校長承認の上で成績確定を行う。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定方針について、毎年度開始前に開催される「カリキュラム会議」において各学科の特性、各業界で必要とされる知識及びスキルを考慮し、要件が決定される。卒業は、学費の全納及び学則に定められた科目の履修時間（1920 時間）を履修し、合格することを要件とする。
学修支援等
（概要）学科ごとに配属されている専任教員が中心となり、学習支援を行う。授業内容に関することはもちろんのこと、出席状況等を含め、日頃の学生の状況を把握し、状況により個別面談を行う。また、学生相談室を開設しており、学生生活全般を通じた相談にも対応できるようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
11人 (100%)	0人 (0%)	11人 (100%)	0人 (22.2%)
（主な就職、業界等）葬祭業/葬祭関連業/園芸業 日本セレモニー、平安、第一園芸、ヤシロ他			
（就職指導内容） ・1年次の担任ゼミ・就職ゼミの授業において希望業界や職種を明確にできるように、企業研究を行う。 ・エントリーシートを作成させ、それをベースに面接対策をし、就職試験に臨めるように支援する。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・葬祭ディレクター技能審査2級 ・フラワー装飾技能士3級 ・未生流中山文甫会新花			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
21人	2人	14.1%
（中途退学の主な理由） 経済的事情、進路変更、学業不振による		
（中退防止・中退者支援のための取組） ・学生相談室を設置し、心理カウンセラーによる心のケア ・担任教員による日々の学生状況・出席状況の把握と保護者の連携 ・進級時奨学金による経済的サポート		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		観光専門課程	観光ビジネス学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
年		1920 単位時間/単位	1184 単位時間	352 単位時間	384 単位時間	単位時間	単位時間
			1920 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		38人	35人	3人	4人	7人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）設定された各授業の到達目標とその方法、評価ポイントに基づき、授業担当者が授業計画書（シラバス）を作成し運用する。学生の学習効果の度合いにより修正が必要な場合は、学科長及び授業担当者の中で審議を行い、学校長、学務責任者の承認の上で随時修正を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各学年の前期及び後期に、教科ごとで試験を実施するが、当該教科の出席状況及び授業態度等も考慮し、定められた評価方法に基づき授業担当者が成績評価を行う。評価された成績を学科長が確認し、学校長承認の上で成績確定を行う。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定方針について、毎年度開始前に開催される「カリキュラム会議」において各学科の特性、各業界で必要とされる知識及びスキルを考慮し、要件が決定される。卒業は、学費の全納及び学則に定められた科目の履修時間（1920時間）を履修し、合格することを要件とする。
学修支援等
（概要）学科ごとに配属されている専任教員が中心となり、学習支援を行う。授業内容に関することはもちろんのこと、出席状況等を含め、日頃の学生の状況を把握し、状況により個別面談を行う。また、学生相談室を開設しており、学生生活全般を通じた相談にも対応できるようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
20人 (100%)	3人 (15%)	14人 (70%)	3人 (15%)
（主な就職、業界等）ホテル業 (株)モアレリゾート、つるや旅館、(株)トリニティホールディングス (株)金沢国際サービス			
（就職指導内容） ・1年次の担任ゼミ・就職ゼミの授業において希望業界や職種を明確にできるように、企業研究を行う。 ・エントリーシートを作成させ、それをベースに面接対策をし、就職試験に臨めるように支援する。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ・日本語能力試験 ・ホテル実務技能認定試験			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
46人	5人	10.9%
（中途退学の主な理由） 経済的事情、進路変更、学業不振による		
（中退防止・中退者支援のための取組） ・学生相談室を設置し、心理カウンセラーによる心のケア ・担任教員による日々の学生状況・出席状況の把握と保護者の連携 ・進級時奨学金による経済的サポート		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		観光専門課程	韓国語学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
年		1920 単位時間/単位	1408 単位時間	192 単位時間	320 単位時間		
			1920 単位時間				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
300 人		172 人	0 人	3 人	15 人	18 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）設定された各授業の到達目標とその方法、評価ポイントに基づき、授業担当者が授業計画書（シラバス）を作成し運用する。学生の学習効果の度合いにより修正が必要な場合は、学科長及び授業担当者間で審議を行い、学校長、学務責任者の承認の上で随時修正を行う。
成績評価の基準・方法
（概要）各学年の前期及び後期に、教科ごとで試験を実施するが、当該教科の出席状況及び授業態度等も考慮し、定められた評価方法に基づき授業担当者が成績評価を行う。評価された成績を学科長が確認し、学校長承認の上で成績確定を行う。
卒業・進級の認定基準
（概要）卒業認定方針について、毎年度開始前に開催される「カリキュラム会議」において各学科の特性、各業界で必要とされる知識及びスキルを考慮し、要件が決定される。卒業は、学費の全納及び学則に定められた科目の履修時間（1920 時間）を履修し、合格することを要件とする。
学修支援等
（概要）学科ごとに配属されている専任教員が中心となり、学習支援を行う。授業内容に関することはもちろんのこと、出席状況等を含め、日頃の学生の状況を把握し、状況により個別面談を行う。また、学生相談室を開設しており、学生生活全般を通じた相談にも対応できるようにしている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 (100%)	0人 (0%)	0人 (100%)	0人 (22.2%)
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			
<ul style="list-style-type: none"> ・1年次の担任ゼミ・就職ゼミの授業において希望業界や職種を明確にできるように、企業研究を行う。 ・エントリーシートを作成させ、それをベースに面接対策をし、就職試験に臨めるように支援する。 			
（主な学修成果（資格・検定等））			
<ul style="list-style-type: none"> ・韓国語能力試験（TOPIC） ・ハングル能力検定試験 			
（備考）（任意記載事項）			
R2年度新設学科のため、卒業生実績はありません。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
110人	19人	17.3%
（中途退学の主な理由） 経済的事情、進路変更、学業不振による		
（中退防止・中退者支援のための取組）		
<ul style="list-style-type: none"> ・学生相談室を設置し、心理カウンセラーによる心のケア ・担任教員による日々の学生状況・出席状況の把握と保護者の連携 ・進級時奨学金による経済的サポート 		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
トラベル	160,000 円	880,000 円	220,000 円	2 年生授業料 1,072,000 円
鉄道サービス	160,000 円	880,000 円	220,000 円	2 年生授業料 1,072,000 円
ホテル	160,000 円	880,000 円	220,000 円	2 年生授業料 1,072,000 円
エアポート	160,000 円	880,000 円	220,000 円	2 年生授業料 1,072,000 円
グローバル 語学	160,000 円	880,000 円	220,000 円	2 年生授業料 1,072,000 円
ブライダル	160,000 円	880,000 円	220,000 円	2 年生授業料 1,072,000 円
ビューティ	160,000 円	880,000 円	220,000 円	2 年生授業料 1,072,000 円
葬祭ディレク ター	160,000 円	880,000 円	220,000 円	2 年生授業料 1,072,000 円
観光ビジネス	160,000 円	880,000 円	220,000 円	2 年生授業料 1,072,000 円
韓国語	160,000 円	880,000 円	220,000 円	2 年生授業料 1,072,000 円
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
https://www.daikan.ac.jp/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
学校自己評価及び日常の学校教育に対する評価・意見内容を教育活動面と学校運営面に分別し、学務・広報・事務の三位が運営方針と照らし合わせ、協議・検討する。改善・修正を要する場合、責任者会議で最終判断をし、授業に取り入れていき、学校関係者評価の効果的な活用を図る。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社 東京ビジネス	H31.4.1～R5.3.31	企業委員
東方典礼カトリック教会	H31.4.1～R5.3.31	企業委員
イズミヤカード株式会社 トラベル事業	H31.4.1～R5.3.31	企業委員
北条鉄道株式会社	H31.4.1～R5.3.31	企業委員
スイスホテル大阪南海株式会社	H31.4.1～R5.3.31	企業委員
ハイアットリージェンシー大阪	H31.4.1～R5.3.31	企業委員
株式会社 夢現社	H31.4.1～R5.3.31	企業委員
株式会社 創英	H31.4.1～R5.3.31	企業委員

学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
https://www.daikan.ac.jp/
第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
https://www.daikan.ac.jp/

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	大阪観光専門学校
設置者名	学校法人 Adachi 学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		79人	91人	98人
内 訳	第Ⅰ区分	47人	58人	
	第Ⅱ区分	18人	19人	
	第Ⅲ区分	14人	14人	
家計急変による支援対象者（年間）				2人
合計（年間）				人
（備考）				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等		
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	人	0人	0人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の5割以下)	人	0人	4人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	人	0人	3人
「警告」の区分に連続して該当	人	0人	0人
計	人	0人	7人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	人	前半期	0人	後半期	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）
の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給
付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより
認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位時間数が標準時間数の6割以下)	人	0人	0人
G P A等が下位4分の1	人	0人	9人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況	人	0人	2人
計	人	0人	11人
(備考)			

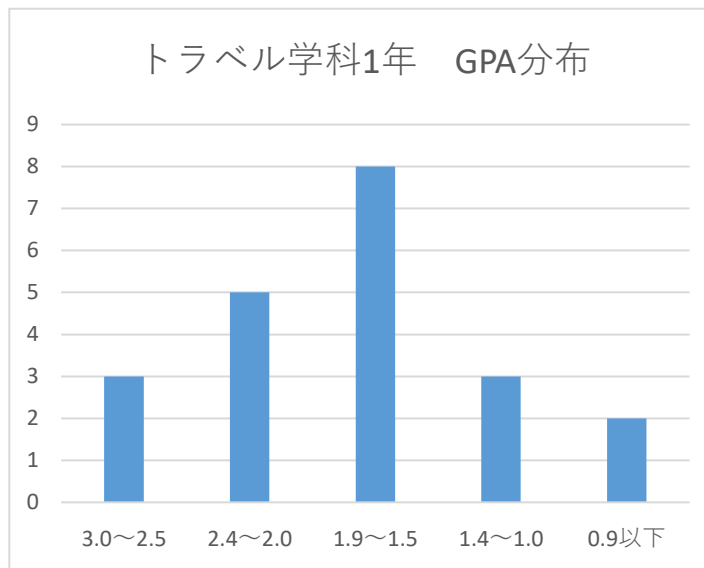
※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

大阪観光専門学校 成績分布状況

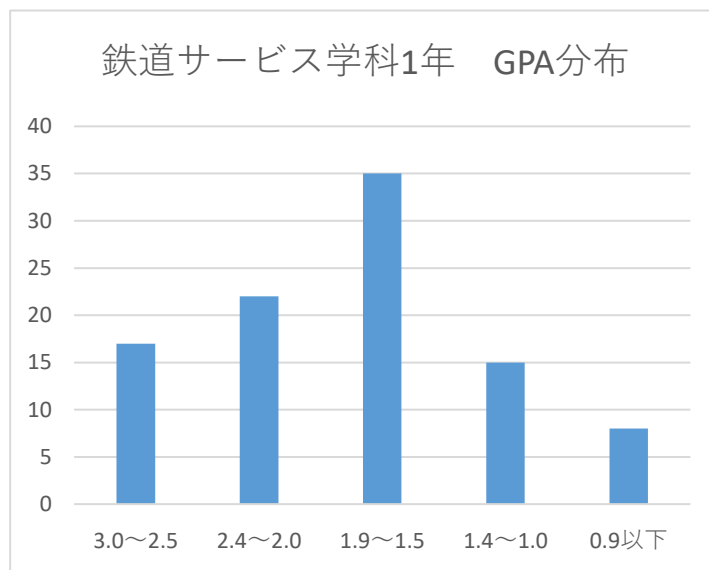
トラベル学科

GPA分布	人数
3.0~2.5	3
2.4~2.0	5
1.9~1.5	8
1.4~1.0	3
0.9以下	2
計	21



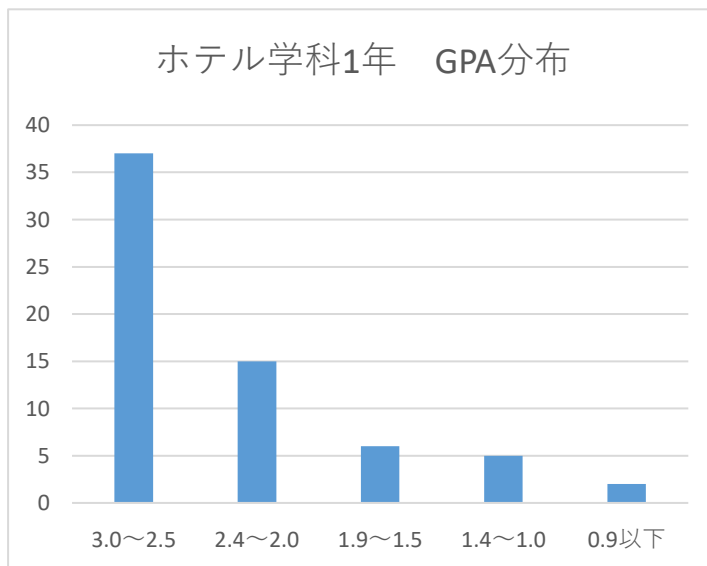
鉄道サービス学科

GPA分布	人数
3.0~2.5	17
2.4~2.0	22
1.9~1.5	35
1.4~1.0	15
0.9以下	8
計	97



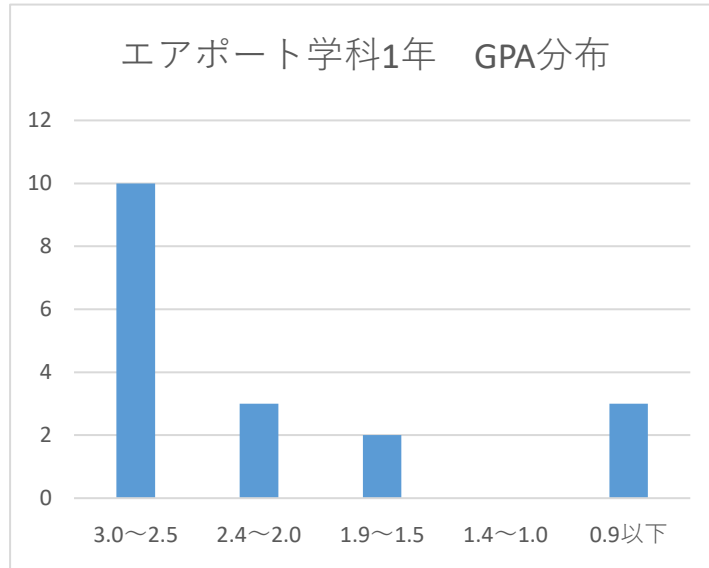
ホテル学科

GPA分布	人数
3.0~2.5	37
2.4~2.0	15
1.9~1.5	6
1.4~1.0	5
0.9以下	2
計	65



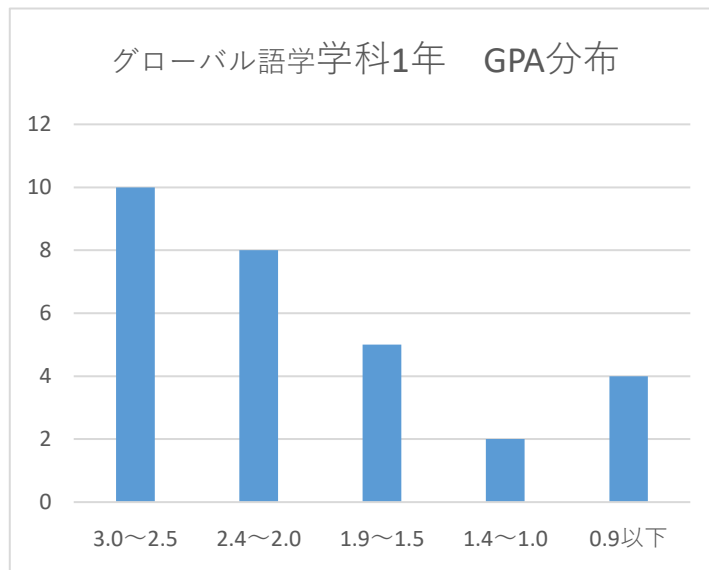
エアポート学科

GPA分布	人数
3.0~2.5	10
2.4~2.0	3
1.9~1.5	2
1.4~1.0	0
0.9以下	3
計	18



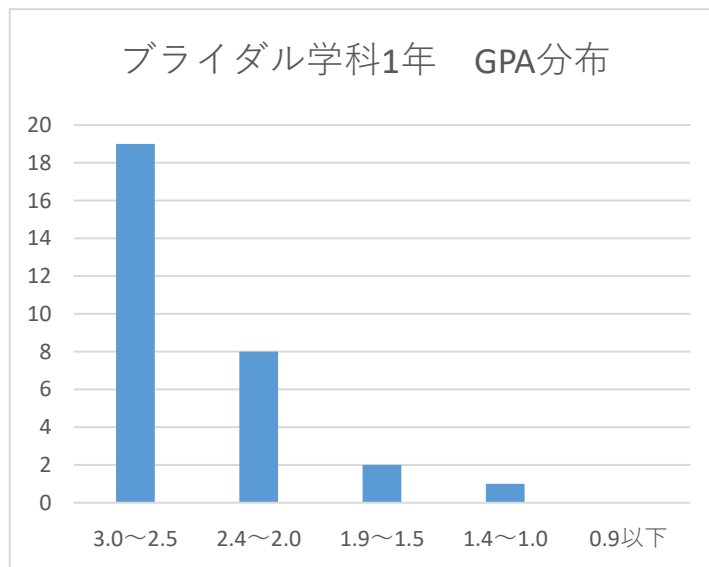
グローバル語学学科

GPA分布	人数
3.0~2.5	10
2.4~2.0	8
1.9~1.5	5
1.4~1.0	2
0.9以下	4
計	29



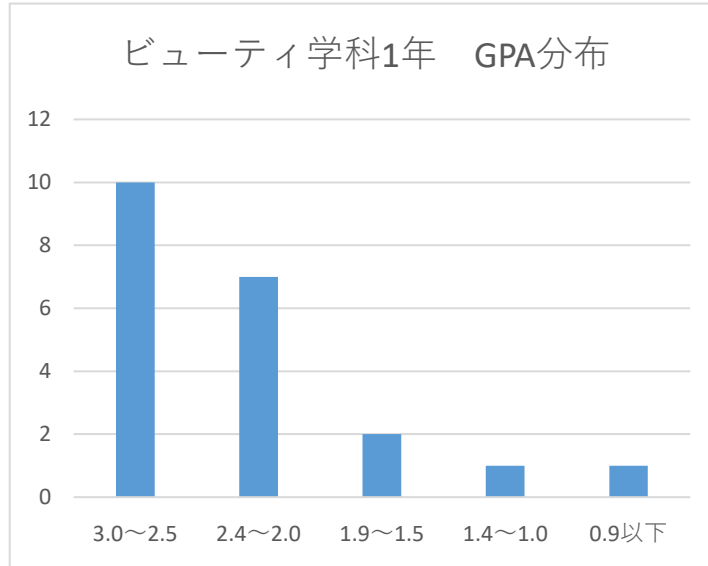
ブライダル学科

GPA分布	人数
3.0~2.5	19
2.4~2.0	8
1.9~1.5	2
1.4~1.0	1
0.9以下	0
計	30



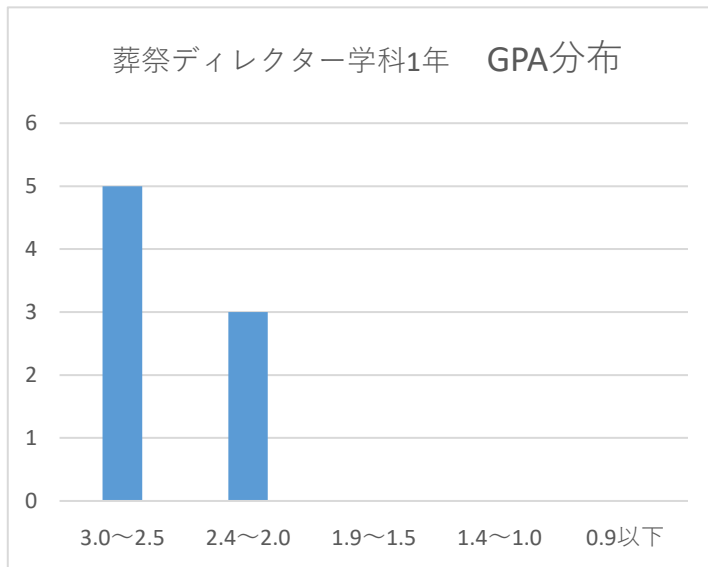
ビューティ学科

GPA分布	人数
3.0~2.5	10
2.4~2.0	7
1.9~1.5	2
1.4~1.0	1
0.9以下	1
計	21



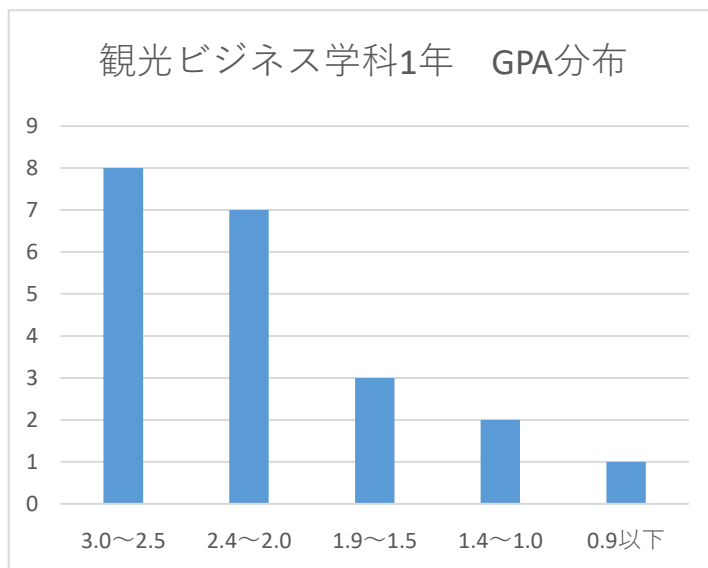
葬祭ディレクター学科

GPA分布	人数
3.0~2.5	5
2.4~2.0	3
1.9~1.5	0
1.4~1.0	0
0.9以下	0
計	8



観光ビジネス学科

GPA分布	人数
3.0~2.5	8
2.4~2.0	7
1.9~1.5	3
1.4~1.0	2
0.9以下	1
計	21



韓国語学科

GPA分布	人数
3.0~2.5	94
2.4~2.0	32
1.9~1.5	18
1.4~1.0	16
0.9以下	16
計	176

